

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	30	10±2.5	20	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	密度(g/cm ³)		
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
168	350	658	139	—	—	1090	—	—	—	1.40	—
水セメント比	48.0%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	

備考

・減水剤は単位水量 168 に含む。

コンクリート配合報告書

日本ハイコン株式会社
30-15-20-N

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	30	15±2.5	20	N
指定事項	強度を保証する材齢		14日	空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法		A及びAL	混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量		0.3kg/m ³ 以下	混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値		50%	水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン			種類	膨張材	密度(g/cm ³) 3.15
混和材 ②	製品名	—			種類	—	密度(g/cm ³) —
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名			種類	密度(g/cm ³)		
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
178	416	630	132	—	—	1041	—	—	—	2.08	—
水セメント比	42.8%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	

備考

・減水剤は単位水量 178 に含む。

日本ハイコン株式会社
30-10-15-N

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	30	10±2.5	15	N
指定事項	強度を保証する材齢		14日	空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法		A及びAL	混合材の種類	膨張材
	塩化物含有量		0.3kg/m ³ 以下	混合剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値		50%	水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
170	355	655	139	—	1083	—	—	—	—	1.42	—
水セメント比	48.0%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	

備考

・減水剤は単位水量 170 に含む。

日本ハイコン株式会社
35-15-20-N

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	35	15±2.5	20	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	密度(g/cm ³)		
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	438	625	132	—	—	1035	—	—	—	2.19	—
水セメント比	40.0%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。

コンクリート配合報告書

日本ハイコン株式会社

38-8-15-N(E)

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	38	8±2.0	15	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A	モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A	モルタルバー法	1.2mm以下	1.50
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A	化学法	15~5mm	56%以上
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A	化学法	20~5mm	56%以上
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名			種類			
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	432	643	136	—	976	—	—	48	—	1.92	—
水セメント比	36.5%	水結合材比			—			細骨材率		45.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	38	8±2.0	20	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混合材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混合剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン			種類	膨張材	密度(g/cm ³) 3.15
混和材 ②	製品名	—			種類	—	密度(g/cm ³) —
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名			種類			
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	438	612	129	—	—	1009	—	49	—	1.95	—
水セメント比	36.0%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。

日本ハイコン株式会社
40-8-15-N(E)

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	40	8±2.0	15	N
指定事項	強度を保証する材齢		14日	空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法		A及びAL	混合材の種類	膨張材
	塩化物含有量		0.3kg/m ³ 以下	混合剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値		50%	水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名			種類			
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	450	635	136	—	971	—	—	50	—	2.25	—
水セメント比	35.0%	水結合材比			—			細骨材率		45.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	40	8±2.0	20	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	—		
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	450	594	126	—	—	1020	—	50	—	2.25	—
水セメント比	35.0%	水結合材比			—			細骨材率		42.0%	

備考

・減水剤は単位水量 175 に含む。

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	40	8±2.0	15	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混合材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混合剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材	密度(g/cm ³)	3.15
混和材 ②	製品名	—		種類	—	密度(g/cm ³)	—
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名	—		種類	—		
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
168	480	648	139	—	987	—	—	—	—	1.92	—
水セメント比	35.0%	水結合材比			—			細骨材率		45.0%	

備考

・減水剤は単位水量 168 に含む。

日本ハイコン株式会社
40-8-20-N

コンクリート配合報告書

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度(N/mm ²)	スランプ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
	普通	40	8±2.0	20	N
指定事項	強度を保証する材齢	14日		空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL		混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%		水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社			密度(g/cm ³)	3.16	
混和材 ①	製品名	エクスパン			種類	膨張材	密度(g/cm ³) 3.15
混和材 ②	製品名	—			種類	—	密度(g/cm ³) —
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分	粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上 2.58±0.02
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上 2.78
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A 化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上 2.72±0.02
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A 化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上 2.69±0.02
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種	密度(g/cm ³)	1.055
混和剤 ②	製品名			種類			
細骨材の塩化物量		0.001%			水の区分	地下水	

配合表 (kg/m³)

水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
165	460	658	139	—	1002	102	—	—	—	1.84	—
水セメント比	35.9%	水結合材比			—			細骨材率		45.0%	

備考

・減水剤は単位水量 165 に含む。

コンクリート配合報告書								日本ハイコン株式会社			
								40-10-20-N			
配合の設計条件											
呼び方	コンクリートの種類による記号		設計基準強度(N/mm ²)		スランプ(cm)		粗骨材の最大寸法(mm)		セメントの種類による記号		
	普通	40	10±2.5		20		N				
指定事項	強度を保証する材齢		14日		空気量		2.0%				
	アルカリ骨材反応性対策の方法		A及びAL		混和材の種類		膨張材				
	塩化物含有量		0.3kg/m ³ 以下		混和剤の種類		高性能減水剤				
	水セメント比の上限値		50%		水結合材の上限値		—				
使用材料											
セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社				密度(g/cm ³)		3.16			
混和材 ①	製品名	エクスパン		種類	膨張材		密度(g/cm ³)	3.15			
混和材 ②	製品名	—		種類	—		密度(g/cm ³)	—			
骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分		粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度(g/cm ³)			
				絶乾	表乾						
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A	モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上	2.58±0.02		
	②	ナスサンド	京都府宇都宮	A	モルタルバー法	1.2mm以下	1.50	2.7以上	2.78		
粗骨材	①	碎石	三次市布野町下布野	A	化学法	15~5mm	56%以上	2.5以上	2.72±0.02		
	②	碎石	真庭市神代ヘシ谷	A	化学法	20~5mm	56%以上	2.5以上	2.69±0.02		
混和剤 ①	製品名	マイティ21LV		種類	高性能減水剤 I種		密度(g/cm ³)	1.055			
混和剤 ②	製品名			種類			密度(g/cm ³)				
細骨材の塩化物量			0.001%			水の区分		地下水			
配合表 (kg/m ³)											
水	セメント	細骨材			粗骨材			混和材		混和剤	
		①	②	③	①	②	③	①	②	①	②
175	440	625	132	—	—	1035	—	—	—	1.76	—
水セメント比	39.8%	水結合材比			—			細骨材率		43.0%	
備考											
・減水剤は単位水量 175 に含む。											